

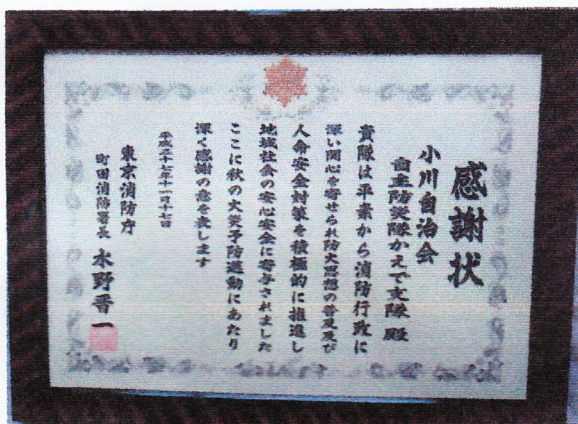
かねで支隊防災通信

第15号
発行
かねで支隊
情報・広報班

かねで支隊に感謝状

十一月十七日、ポプリホール鶴川で東京消防庁町田消防署主催の「防火のつどい」が開催されました。

同会場で、「火災予防業務協力者表彰式」が行われ、かねで支隊は「人命安全対策等推進功労(団体)」として町田消防署長より感謝状が授与されました。



進功尚、人命安全対策等推進労働団体の感謝状は、小川自主防災隊五支隊を含ま二九団体が授与されました。

小川自治会 自主防災隊の総合防災訓練が実施されました

「無事です」旗だしと安否確認訓練結果

班	戸数	旗掲出		無しの理由		掲出率 %
		有り	無し	留守	紛失	
1	20	18	2	2		90
2	25	20	5	5		80
3	12	11	1	1		91.7
5	19	15	4	2	2	78.9
6	22	17	5	4	1	77.2
合計	98	81	17	14	3	82.6

「無事です」旗出しと安否確認訓練実施

十月二十五日(日)総合防災訓練の日に、かねで支隊では午前十時から無事です旗の掲出訓練と「安否確認」訓練を実施しました。十時にかねで公園に集まって頂き、班長さんが各戸を廻り確認しました。皆さんのご協力を頂き掲出率は八三パーセントで、過去最高の掲出率でした。

二、トランシーバーの取り扱いと交信訓練 四、本部会場での防災訓練

既報の通り小川自主防災隊として十三台のトランシーバーを購入、本部二台、各支隊二台、青パト一台が配置されました。かねで支隊では先ず支隊長・班長は取り扱えるように訓練しました。又支隊と本部との訓練も実施しました。これからも順次訓練を積み重ねたいと思っております。

各支隊が蜂谷公園に集合十三時四十分から総合防災訓練が行われました。かねで支隊は「ヘルプ」に属し、消火器放水訓練、スタンダードパンプ訓練、起震車救助訓練、起震車振動体験展示コーナー、十体の順に二十分のローテーションで訓練に参加しました。

三、避難訓練の実施

十三時にかねで公園に集合、本部会場の蜂谷戸公園まで避難訓練を行いました。負傷者搬送訓練も行いました。去年は車椅子で行いましたが、車椅子での長距離避難は無理があることが分かり、リヤカーが各支隊に配備されました。今年にはリヤカーの訓練となり、二六名が参加して避難訓練を行いました。

◎編集後記

「旗掲出率」は八三パーセント、総合防災訓練参加者は二六名、内訳(男十六、女七、子供三)で、特に子供さん達が熱心に訓練をしている姿に心を打たれた。今後益々地域の絆を深め、防災力が強化されるものと思えます。裏面に訓練のスナップ写真を掲載しました。

総合防災訓練スナップ写真集



かえで支隊 かえで公園に集合



リヤカーによる負傷者搬送訓練



プラカードを先頭に避難訓練



蜂谷戸公園に5支隊集合、黄色旗がかえで支隊



消火器放水訓練、「火事だ！」の掛け声で、大人も子供も消火器を持って真剣に放水しました



左上：スタンドパイプによる放水訓練

上：AED救命救護訓練訓練

右、上と下：煙体験訓練
左：起震車振動体験訓練

